

九月・十月は

「高齢者元気・ふれあい推進月間」です

本県は、全国平均に比べて約十年先行する形で高齢化が進んでいます。

そのため、高齢者の方々が、長年の経験の中で培ってこられた知識や技能を活かして、地域社会の担い手として、生きがいづくり、健康づくり、地域づくり、主体的に参加していただくことが求められています。

県では、平成二十年十月に本県で開催された「ねんりんピックかごしま大会」において醸成された高齢者の生きがい・健康づくりに対する気運を今後の継続的な活動につなげ、高齢者の生きがいづくり、健康づくり等の必要性や重要性に関する県民の意識高揚を図る



伊佐市老連ねんりんスポーツ大会(H21.10.1)

主な取組内容

- ◆ 関連行事の集中実施
 - ・高齢者の生きがいづくり・健康づくり等に関する行事をできるだけ9月・10月に集中実施
- ◆ 高齢者の生きがいづくり等に関する意識の啓発
 - ・「高齢者元気・ふれあい推進月間」の幟(ノボリ)をイベント会場等で掲出
 - ・広報媒体、ホームページ、チラシ等による広報
- ◆ 「ねんりん」の文字の活用
 - ・高齢者関連の行事等にできるだけ「ねんりん」の文字を使用
- ◆ 「高齢者元気・ふれあい推進員」による意識の啓発
 - ・各市町村の「高齢者元気・ふれあい推進員」を通じて、生きがいづくり、健康づくり等の必要性などのPR



ため、昨年度から九月・十月を「高齢者元気・ふれあい推進月間」と定めました。この月間における主な取組としては、高齢者関連の行事を集中的に実施するとともに、各イベント会場にノボリを掲げたり、チラシの配布等の広報活動を行います。また、通年の取組として、元気な高齢者をイメージする「ねんりん」の文字を高齢者関連行事に積極的に活用しています。

昨年度は、県内の市町村や関係機関・団体等の御協力をいただき、この月間に八十七の高齢者のスポーツ・文化等の関連行事が開催され、総勢約六万人の方々に参加していただきました。本年度も、県内各地において、この月間を中心に様々な高齢者の関連行事等が開催されますので、是非参加・協力していただきますようお願いいたします。



～ねんりんピック鹿児島メモリアル事業～種子島地区スポーツ大会(H21.10.27)

「高齢者元気・ふれあい推進員」によるPR

「団塊の世代」の高齢化等に伴う今後の本格的な超高齢社会に対応するためには、高齢者の生きがいづくりや社会参加等をさらに積極的に推進しなければなりません。

そのためには、多くの県民の方々に、高齢者の生きがいづくりや健康づくり等の必要性に対する理解や関心を深めていただく必要があります。

県では、日頃から県内の各地域で高齢者の生きがいづくり等に関わっておられる方や老人クラブのリーダーの方など全市町村で百八人の方々に「高齢者元気・ふれあい推進員」になっていただき、「高齢者元気・ふ

れあい推進月間」のPR活動や、各種行事等への参加・協力などをいただいているところです。



さくらじまん

「高齢者元気・ふれあい推進員」の方々の活動や、県が推進している「共生・協働の地域社会づくり」に対する県民の方々をはじめ社会福祉協議会、老人クラブ等のお力添えが、「高齢者の方々が地域を支える人材としての役割を發揮しながら、生きがいを持って、健やかで安心して暮らせる地域づくり」につながることを期待しています。

問い合わせ先

鹿児島県 県民生活局
長寿・生きがい推進室

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
直通電話：099-286-2568
F A X：099-286-5524
e-mail:k-tyoujyu@pref.kagoshima.lg.jp

